

鉄筋コンクリート（2）：18年度 期末テスト
出題の要点と範囲

吉川弘道

持込み可：自筆ノート、電卓（教科書は持込み不可）
その他：各自の課題、Web コンテンツ、配布資料、

以下の5問を出題する。

1. 5章：5-1 中心軸圧縮を受ける部材。
例題<<5.2>>を復習し、計算方法を習得する。
2. 5章：5-3 軸力と曲げを受ける部材の終局耐力
5-3-2 破壊包絡線（付図5-2）を理解し、各自の課題を必ず持参せよ。
3. 6章：RC 梁のせん断耐力の算定
6-3-1：設計せん断耐力の算定法、例題<<6.3>>に関連した出題。
4. 11章：耐震設計、
文章題による正誤問題。
p193-202のうち基本的な問題を理解し、ノートにメモせよ。
5. 11章：耐震設計、
阪神大震災などの地震被害に関する出題。
各自の課題を持参せよ。

注意1：「小型 RC はりの載荷実験：曲げ破壊 vs.せん断破壊」は出題しない

注意2：持込み資料だけを準備するだけでなく、出題内容を十分理解し、かつ迅速に処理できるように準備されたい。

注意3：試験時間(60分)にて、要領よく解答する必要がある。

それでは、健闘を祈る!!